

未来のためにジェネリック医薬品

将来も安心な医療を受けていくために



04

いいね!

研究・開発費が
少なく済むから安くなる
ジェネリック医薬品。

新薬(先発医薬品)



ジェネリック医薬品は新薬と同じ有効成分を使用し、開発費用が抑えられるので安く製造・販売できます。特に慢性疾患などの長期の治療においては、医療の質を落とさずに患者個人の負担を軽減し、医療の継続をサポートします。



05

有効活用

日本の医療費が
膨らみ続けています。
ジェネリック医薬品の使用で、
医療費を有効活用。



高齢化や医療の高度化に伴い、日本の医療費は増加の一途をたどっています。患者さんのお薬代を軽減することで日本全体の医療費を効率化することができます。効率化できた医療費を有効活用し、新しい医療技術や新薬の開発に向けることが可能となります。

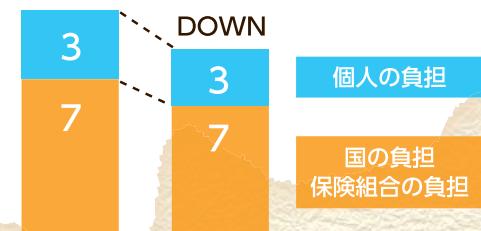
※グラフはイメージです。



06

今こそ!

日本の優れた
医療保険制度を
次の世代まで。



少子高齢化が進む日本では、今後も医療費の増大が予想されます。今、ジェネリック医薬品を使用することは、患者さんのお薬代の負担を軽減するほか、一人ひとりの保険料の軽減につながり、ひいては優れた医療保険制度を次の世代に引き継いでいくことにも貢献できます。



一人ひとりが未来のために。今、ジェネリック医薬品の普及が求められています。

山梨県